

【国際文化学部完成年度記念一般公開講演会】

11/24(土) 一般公開講演会の開催

2018年11月24日(土) 13時30分～15時10分、名古屋キャンパスたいほう恵館1階メアリーホールにて、東京外国語大学大学院教授の今福 龍太氏を招聘し、一般公開講演会を実施します。入場無料・事前申込不要でご参加いただけます。

【講演会テーマ・概要】

テーマ：一亡命作家の軌跡：西欧キリスト教世界の対岸から ——バルセロナ、サラエヴォ、マラケシュ
昨年マラケシュで没したスペインの亡命作家ファン・ゴイティソーロ(1931-2017)。彼の、西欧キリスト教世界の歴史的寛容から決別してイスラーム民衆世界に浸透していった苛烈な生涯を縦糸に、バルセロナからサラエヴォ、マラケシュへと展開する「叛乱」と「連帯」の軌跡を、現代の寛容と分断の時代への根源的批判として語る。

【講師プロフィール】

■ 今福 龍太 (いまふく りゅうた) 氏



文化人類学者・批評家。東京外国語大学大学院教授。奄美自由大学主宰。主な著書に『クレオール主義』『ミニマ・グラシア』『群島-世界論』『レヴィ＝ストロース 夜と音楽』『書物変身譚』『わたしたちは難破者である』『ハーフ・ブリード』『ブラジル映画史講義』など多数。2017年、『ヘンリー・ソーロ 野生の学舎』により読売文学賞受賞。同年、新旧著作のコレクション『パルティータ』全五巻(水声社)が刊行された。

【11/24(土) 公開講演会の開催】

- 開催日時：2018年11月24日(土) 13:30～15:10 (13:00 開場)
- 開催場所：名古屋キャンパスたいほう恵館 1F メアリーホール
〒456-0062 愛知県名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号
- 定員：180名 (入場無料・事前申込不要)
- 主催：名古屋学院大学国際文化学部
- 共催：宗教と民族の対立・交流の現代歴史学的研究
- お問い合わせ：名古屋学院大学 教育学習センター TEL/052-678-4071